



一般社団法人 **日本接着学会**
The Adhesion Society of Japan

一般社団法人 日本接着学会は、接着・粘着および接着剤・粘着剤に関する科学の進歩と技術の向上、普及に寄与することを目的とした学術団体です。

幅広い分野の産・学・官の研究者・技術者による相互間の情報交換・技術交流の場として、皆様のご参加をお待ちしています。

研究技術領域

日本接着学会は、さまざまな分野で活躍される研究者の皆様とあらたな研究開発を生み出すことを切望しています。

日本接着学会は、接着・粘着に関わる学理と技術全体、モノとモノが接する「界面」を研究対象とする学会です。接着の信頼性・耐久性・機能性に科学の視点で示唆を与え、新規接着工学・技術を提案する学会です。化学（有機化学・物理化学・無機化学等）、物理学、力学、高分子科学（化学構造、重合、架橋反応、溶解性、網目構造、ポリマーブレンド、レオロジー、計算科学、分析等）、材料工学、機械工学、生物学など幅広い基礎学理が接着技術の基礎となります。また、応用分野・産業の裾野は、自動車、鉄道車両、航空宇宙、建築・土木、電気・電子、医療など極めて広く、企業会員が70%を超えることも日本接着学会の特徴です。“接着・界面・複合化”をキーワードとして、多様な応用技術・学術分野を専門とする誰もが集い、楽しみながら議論できる場を提供します。接着に関わる科学と技術の発展を目指し、共に“接着の時代”を先導しましょう。皆様のご入会を心よりお待ちしております。

history

沿革

1961年(昭和36年)	接着技術協会設立(6月)大阪府立工業奨励館に事務局
1964年(昭和39年)	高分子学会接着科学委員会と合併 日本接着協会設立並びに関東支部設立(11月13日創立記念日)
1965年(昭和40年)	日本接着協会誌発行
1971年(昭和46年)	接着ハンドブック(初版)発行
1976年(昭和51年)	関西支部設立(6月)
1979年(昭和54年)	中部支部設立(9月)
1981年(昭和56年)	接着技術誌創刊(年2回)(3月)
1990年(平成2年)	日本接着学会に名称変更(1月)
1994年(平成6年)	IAS'94@Yokohama
2003年(平成15年)	東北支部設立(第39回通常総会)(6月)
2009年(平成21年)	ACA2009 浜松(6月)・・・アジア国際会議
2010年(平成22年)	一般社団法人日本接着学会登記設立(9月29日)
2014年(平成26年)	WCARPV 奈良にて開催(10月)・・・世界大会
2016年(平成28年)	ACA2016 東京にて開催(6月)・・・アジア国際会議
2020年(令和2年)	西部支部設立(6月)
2022年(令和4年)	東北支部を東北・北海道支部に改名

Activity 活動内容

1. 年次大会

会員による研究・討論発表(オーラル/ポスター)、特別講演、受賞講演他、毎年400名を超える方々が参加されます。講演・ポスター発表等での討議など様々な情報交換・技術交流する場としてお使い下さい。※通常毎年6月の2日間で開催します。



2. 日本接着学会誌の発刊

日本接着学会誌は1965年の創刊から当会機関誌として毎月発行されている定期刊行物で、会員の皆様には毎月配布しています。研究論文、技術論文、総合論文、総説、解説等、接着に関わる幅広い内容を掲載し、年2回は接着に関わるテーマを選定した特集号としております。また、2年遅れになりますが、J-STAGEにおいて一般公開しております。非会員の方で新刊含めてご希望があれば1冊1,000円(税別)で販売しております。



3. 接着の技術誌の発刊

1981年創刊から、四季刊として発刊されている定期刊行物です。接着剤・粘着剤・シーリング材などの応用技術を取り上げ、ユーザーやメーカーの営業関係の方々にも読んで頂くよう編集され好評を頂いております。年間購読料4,800円(税別)です。

4. 発行書籍

接着の基礎から応用技術まで網羅した接着ハンドブックを発行しております。



5. 支部活動

本会は東北・北海道支部、関東支部、中部支部、関西支部、西部支部の5ヶ所に支部を設置し、地域の特徴も活かした講演会、交流会、見学会を実施しています。また、親子接着教室等大人から子供まで楽しく接着・粘着に触れ合う企画にも力を注いでおります。

6. 研究会活動

本学会では、専門分野を深く議論する場として、構造接着・精密接着研究会、粘着研究会、接着界面科学研究会の3つの研究会を設けています。主に各専門分野をテーマとしたセミナー、見学会、シンポジウム、公募研究等の研究会活動をしております。

7. 表彰事業

本会において、接着・粘着に関わる研究・技術で顕著な業績や発展の功績が認められた会員に「学会賞」「功績賞」「學術賞」「技術賞」「奨励賞」「論文賞」を授与し表彰し、本年年次大会にて表彰式を行っています。

8. 国際交流事業

接着・粘着に携わる国際交流を推進することを目的として、国際会議の開催、海外視察団の派遣、海外の研究者の招聘、若手研究者の海外での研究発表支援などを積極的に行っています。



9. 若手交流会

将来を担う若手研究者のネットワークづくりの一環として、各支部にて各々若手研究者・技術者同士の交流の場を設けて積極的に活動しています。また、第一線でご活躍されている若手研究者による招待講演や参加者によるポスター発表等、全国規模の「若手交流シンポジウム」も企画しております。



会費・入会時の取り扱いについて

1. 入会金は不要です。
2. 会員年度(会計年度・事業年度)は4月1日～翌年3月31日です。入会は随時受け付けております。
年度内での入会など詳しくは、学会ホームページにて確認いただくか、事務局までお問い合わせください。
3. 会費は不課税です。
4. 個人会員は、接着の技術誌については年会費と同時にお申込みいただくと、
¥2,800/年(税込み)で購読できます。

種別	名称	年会費(年間)	日本接着学会誌	接着の技術誌	半額優待券※
個人会員	正会員	¥8,500	12冊/年	購読料割引	-
	学生会員	¥4,000	12冊/年	購読料割引	-
法人会員	特別会員	¥200,000	12冊/年×3	4冊/年×2	4枚/年
	維持会員	¥140,000	12冊/年×3	4冊/年×2	2枚/年
	賛助会員	¥70,000	12冊/年×3	4冊/年	1枚/年

※本会本部主催の事業に優待券1枚1名様半額で参加できます。

(一部特別な事業についてのご使用をご遠慮いただくことがありますのでご了承ください)

会員のメリット

■個人会員(正会員・学生会員)

- ・論文投稿及び研究発表資格が得られます。
- ・機関誌である日本接着学会誌の配布。
- ・接着の技術誌を一般購読より割引した金額で購読いただけます。
- ・本会主催の各種行事に会員価格での参加いただけます。
- ・本会と共催、協賛する事業のほとんどが主催団体の会員と同様に扱われます。

■法人会員

- ・日本接着学会誌及び接着の技術誌配布
- ・本会本部主催の事業の参加半額優待券配布。
- ・論文投稿及び研究発表資格
- ・本会主催の各種行事への会員参加費での参加
- ・本会と共催、協賛する事業のほとんどが主催団体の会員と同様に扱われます。

入会その他のお問い合わせ

一般社団法人日本接着学会

〒556-0011 大阪市浪速区難波中3丁目9番地 難波ビルディング407号室

TEL.: 06-6634-8866 FAX: 06-6634-8867 URL: <http://www.adhesion.or.jp/>

E-mail: info-hnb@adhesion.or.jp

